

平成 29 年度

国際研究集会(外国)出席旅費助成募集要項

公益財団法人

電気電子情報学術振興財団

平成29年度 国際研究集会(外国)出席旅費助成募集要項

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団

1. 趣旨

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団は、電気、電子、情報に関する優れた学術研究に対する助成事業の一環として、上記分野の研究発表を外国で開催される国際研究集会で行う若手大学教職員及び大学院学生の外国渡航旅費の一部を助成しております。

2. 助成対象

- (1) 募集開始から平成30年3月31日まで外国で開催される国際研究集会に出席し、研究発表を行う年齢30歳以下の大学教職員または大学院学生。
- (2) 前者の場合は学長又は学部長、後者の場合は指導教官から申請の許可が得られたもの。
- (3) 原則として、他の機関より助成を受けていないこと、過去に本財団より助成を受けていないこととします。
但し、他の機関より助成を受けていても、不足分を助成することは可能です。
《例》 渡航費用：30万円（他機関：20万円 当財団：10万円）

3. 助成金額

往復の渡航運賃(ディスカウント料金等)及び滞在費の一部とし、1件あたりの上限金額を15万円とします。

4. 提出書類 ※書類の不足がある場合は、審査に付することが出来ません。

- (1) 国際研究集会(外国)出席旅費助成申請書(様式1)
- (2) 推薦書(様式2)
- (3) 上記学会における論文採択等を証する文書もしくはそれに準じるもの(論文アクセプト通知等)の写し
- (4) ディスカウント料金等で積算した航空運賃見積書
- (5) 旅程表

【注意事項】

- ・提出物は片面印刷
- ・ホチキス留めは不可
- ・角2封筒に入れ、普通郵便にて送付のこと。

5. 申込受付の時期

申請書類の提出締切日は平成29年10月31日必着とします。

6. 採択件数

年間2～3件程度(上限金額15万円/件)

7. 助成該当者の選考結果通知

助成申請書にもとづき、公益財団法人 電気電子情報学術振興財団選考委員会が選考し、その結果を平成29年11月中に文書でお知らせします。

8. 助成金の振込

助成金は、ご本人名義の預金口座に振り込みます。
採択決定の通知後に事務局へ預金口座をお知らせ下さい。

9. 報告書の提出

外国渡航終了後、所定の「国際研究集会(外国)出席旅費助成報告書」に助成金使用内訳を明記し、添付書類を添えてご提出下さい。
なお、助成金を目的外に使用した場合及び計画を中止した場合には、既にお渡しした金額を返還していただきます。

《申請書送付先》

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団 事務局
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階
TEL/FAX : 03-3813-8350 Email : denkidenshi.jp@ybb.ne.jp
URL : <http://www.denkidenshi.com>

3. 研究発表テーマ、内容の要旨及び論文本体を添付して下さい。(学会で研究発表を行う場合)

4. 申込者の業績・主な発表論文・著者等

論文リスト(論文タイトル、著書、掲載雑誌名・巻・号・頁等)

口頭発表リスト(シンポジウム名、発表タイトル、年月日、場所)

平成29年度 公益財団法人 電気電子情報学術振興財団(国際研究集会(外国)出席旅費助成)

推薦書(親展)

推薦書は、下記所属機関の責任者をご承認の上、ご記入下さい。

大学職員の場合 : 申請者が所属する機関又は部局の長

大学院学生の場合 : 指導教員

推薦者氏名	申請者との関係 ⑩
所属機関 役 職	
申請者氏名	
研究課題	
<p>申請者の研究能力</p> <p>申請者の現在までの研究とその成果について、特に独創的又は特徴のある点を中心にしてお書き下さい。その研究が共同研究である場合は、特に申請者の当該共同研究において果たした役割及びその寄与の程度が分かるようにお書き下さい。</p>	

平成 年 月 日

平成29年度 国際研究集会(外国)出席旅費助成報告書

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団
代表理事 殿

所属：

職名または学年：

氏名：

印

添付書類を添えて、下記のとおりご報告いたします。

研究集会名 (開催期間)	
発表日時	平成 年 月 日
開催地	国名： 都市名：
発表の概略、成果等	

《添付書類》

航空運賃 : 半券(原本)および領収書

滞在費 : 領収書(原本)

研究集会参加費 : 領収書(原本)